

2020年3月31日

医療法人社団めぐみ会と連携し京王電鉄の社員向けに 介護相談窓口を設置します

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康）と医療法人社団めぐみ会（本部：東京都多摩市、理事長：田村 豊）では、**4月1日（水）から、京王電鉄の社員向けに介護相談窓口を設置します。**

これは、今後就労期間の長期化が見込まれ、社員が親の介護に直面するケースが増加していくなか、介護の相談を手軽にできる窓口を設置して、介護を理由とした離職を防止しながら、介護と仕事の両立に向けた職場環境づくりを目的に実施するものです。

提携先の医療法人社団めぐみ会は、2000年から居宅介護支援事業を開始し、在宅需要の増加とともに在宅事業部を設置するなど、在宅医療や介護に関する豊富な実績を有しているとともに、めぐみ会に所属する各専門医や医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャーが地域の介護関連機関や公的機関と連携しながら、迅速に相談内容に対応できる体制を整えています。

当社では、今回設置する介護相談窓口のほか、介護を理由に退職した社員の再入社制度や法定以上の介護休職制度等、介護と仕事を両立する社員を積極的にサポートする体制を構築していますが、社員一人ひとりが健康で安心して働くことのできる職場環境を整備し、ワークライフバランスを充実させることを目標に、今後も様々な施策を検討していきます。

介護相談窓口の概要について

当社社員が介護に関する相談をしたい場合に、電話またはメールで医療法人社団めぐみ会が運営する田村クリニックの在宅ケア相談室に連絡します。希望に応じて対面での面談も可能です。

田村クリニック在宅ケア相談室では、介護の公的サービスを受けるためのアドバイス等、社員が介護を始める際の第一段階を支援します。また、必要に応じて当社と連携することで、社員が介護関連制度をスムーズに利用できるよう支援する等、社員一人ひとりがより働きやすい職場環境の整備につなげていきます。

以上